



EN-RAYホール イベント情報

EN-RAYホールで行われる市の自主事業などを紹介

PICK UP!
12/20
SUN

しあわせの雨傘

とある町で大きな傘工場の経営者夫人シュザンヌは、メイドもいる専業主婦。「家事も仕事もしなくて良い」と夫に言われ『お飾りの妻』となっていました。そんなとき、独善的な夫が傘工場のストライキで軟禁されてしまいます。シュザンヌは立ち上がり従業員に語りかけます。「私はピュジョルの妻です。夫は私の経営者みたいなものでした。ですから私は皆さんの立場がよく分かります。ただ皆さんと違うのは、私にはストライキができないということです。」喝采を受けるシュザンヌ。彼女は「お飾り」ではなく、素晴らしい実力を持った女性だったのです。

大人のフレンチコメディの傑作選です。お楽しみください。

■出演 賀来千香子・井上純一・遠野なぎこ・小泉駿也・吉越千帆・永島敏行

■とき 開場 13:00/開演 14:00 ■チケット 全席指定 3,500円 当日500円増

※EN-RAYホールチケットセンターで好評販売中。

CHECK!
12月
DECEMBER

主なイベント

※詳細はポスターやチラシなどをご覧ください。

■12/5(土) 北海道旭川商業高等学校吹奏楽部 名寄特別公演 開演 14:30

一般 1,000円 高校生以下 500円

■12/15(火) 北海道歌旅座 昭和の歌コンサート 開演 13:30

一般 1,500円

◆問い合わせ

EN-RAY ホールチケットセンター

☎01654③3333

12月3～9日は障害者週間です！

ハローワーク名寄管内は、障害者雇用率が全道で第5位(令和元年6月1日現在)になるなど、障がい者を積極的に雇用している地域です。名寄市障害者自立支援協議会の取り組みとして、市内で障がい者雇用に取り組む企業を紹介します。

『日頃の声かけが大切』

今回、「障がい者雇用」について話していただいたのは、株式会社西條ベストホーム名寄店、店長の村上さんと食品マネージャーの北村さんです。

現在、このお店では障がいのある方3人を雇用していて、品出しや発注作業、レジ操作などの業務をこなし、3人ともが貴重な戦力を担っているとのこと。雇用をする際、障がいのある・なしではなく、その人の「良いところ」を重視しています。「店内の業務は同じ作業の繰り返しが多いため、障がいのある方にとっても、働きやすい職場だと思う」と話され、また、「雇用の間口は広くし、現在も募集しています。仕事をしたい方は、ぜひ、ベストホームまでお問い合わせ下さい」とも話していました。

これまで、退職された方が何人かいたそうですが、その経験から長く勤めてもらうためには、生活面の安定が大切と考え、「最近どう?」「朝ごはん食べた?」など、日常的に声かけをするようにしています。小さな悩み事を聞き、アドバイスをすることもあります。店舗には、「障害者職業生活相談員(※)」の研修を受けた従業員が配置されていて、障がいのある方への仕事の教え方などを学び、「指示は具体的に」、「一度に複数の指示をしない」など障がい者従業員への配慮を重んじているという話があり、働きやすい環境が整えられていると感じました。

※「障害者職業生活相談員」とは…障がい者の職業生活に関する相談を受ける業務を行う人のこと。2日間日程の認定講習を受講する必要がある。

問い合わせ：名寄市健康福祉部基幹相談支援センター障がい相談支援係

☎01654③2111 内線3218

